2025 年度 東京成徳大学就職先アンケート結果

1. 調査の概要

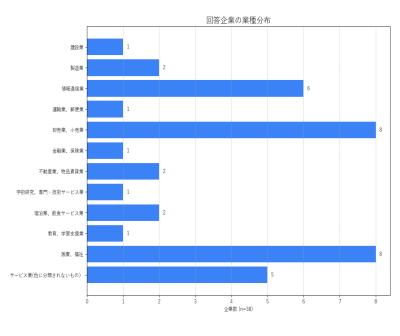
- **目的:** 本学のアセスメント・ポリシーに基づき、本学の教育の質の向上をめざす PDCA の一環として教育の効果を検証し教育改善を図るため、本学の学生が卒業(修了)し就職した勤務 先を対象に、卒業生をどのように評価しているかを中心とした「卒業生の就職先のアンケート 調査」を実施する。
- 対象: 過去3年以内の卒業生の就職先。OBOG連携の強化を期待・推進したい就職先
- 期間: 2025 年 7 月 28 日 ~ 2025 年 9 月 30 日
- 方法: キャリア支援課による就職先への訪問または来校時に Web アンケートを依頼
- 回答数: 38 社・団体(昨年度 92 社)

2.回答結果

ないもの)

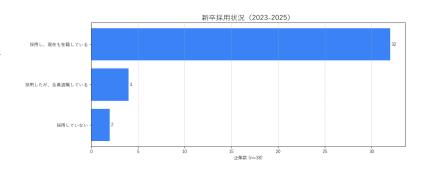
2-1. 回答企業の業種

業種	件数	割合	
建設業	1	2.6	
製造業	2	5.3	
情報通信業	6	15.8	
運輸業、郵便業	1	2.6	
卸売業、小売業	8	21.1	
金融業、保険業	1	2.6	
不動産業、物品賃貸業	2	5.3	
学術研究、専門・技術サ	1	2.6	学術研
ービス業			
宿泊業、飲食サービス業	2	5.3	サービス手
教育、学習支援業	1	2.6	
医療、福祉	8	21.1	
サービス業(他に分類され	5	13.2	
2			



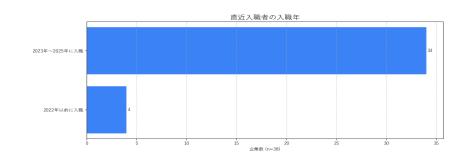
2-2. 新卒採用状況(2023-2025)

採用状況	件数	割合
採用し、現在も在籍している	32	84.2
採用したが、全員退職している	4	10.5
採用していない	2	5.3



2-3. 直近入職者の入職年

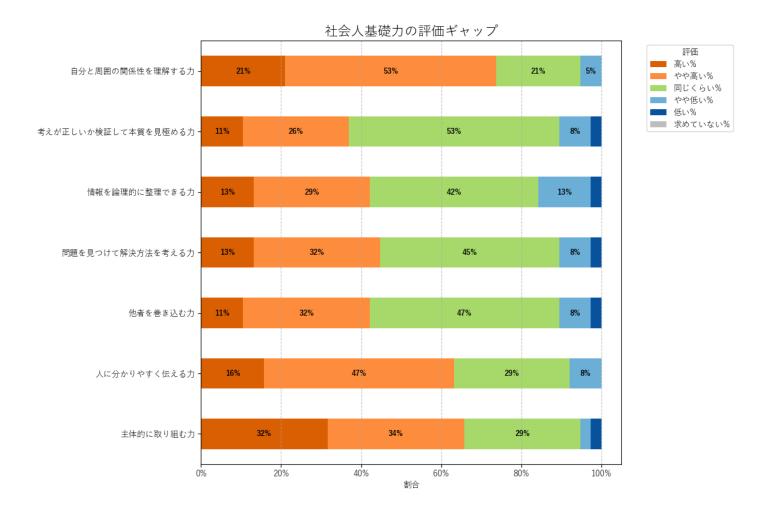
入職年	件数	割合
2023年~2025年に入職	34	89.5
2022 年以前に入職	4	10.5



2-4. 社会人基礎力の評価

「Q.下記の社会人基礎力について、「貴社・貴団体が新卒者に求める水準」と「卒業生の入職当初の働きぶり」とを比較し、最も当てはまるものを選択してください。」

	回答		やや高	同じくら	やや低		求めてい
社会人基礎力	数	高い	ζ ý	€ √	ιý	低い	ない
主体的に取り組む力	38	31.6%	34.2%	28.9%	2.6%	2.6%	0.0%
人に分かりやすく伝える力	38	15.8%	47.4%	28.9%	7.9%	0.0%	0.0%
他者を巻き込む力	38	10.5%	31.6%	47.4%	7.9%	2.6%	0.0%
問題を見つけて解決方法を考	38	13.2%	31.6%	44.7%	7.9%	2.6%	0.0%
える力							
情報を論理的に整理できる力	38	13.2%	28.9%	42.1%	13.2%	2.6%	0.0%
考えが正しいか検証して本質	38	10.5%	26.3%	52.6%	7.9%	2.6%	0.0%
を見極める力							
自分と周囲の関係性を理解す	38	21.1%	52.6%	21.1%	5.3%	0.0%	0.0%
る力							



2-5. 知識・スキルの評価

「Q.下記の知識・スキルについて「貴社・貴団体が新卒者に求める水準」と「卒業生の入職当初の働きぶり」とを比較し、最も当てはまるものを選択してください。」

	回答		やや高	同じくら	やや低		求めていな
知識・スキル	数	高い	€ √	ζý	ζ,	低い	ζ γ
業務に関する知識	38	7.9%	31.6%	44.7%	7.9%	0.0%	7.9%
PC スキル(Word)	38	10.5%	18.4%	55.3%	5.3%	0.0%	10.5%
PC スキル(Excel)	38	7.9%	23.7%	50.0%	10.5%	0.0%	7.9%
PC スキル	38	10.5%	15.8%	47.4%	7.9%	0.0%	18.4%
(PowerPoint)							
外国語を使う力	38	2.6%	10.5%	36.8%	0.0%	5.3%	44.7%

知識・スキルの評価ギャップ 評価 高い% やや高い% 外国語を使う力・ 11% 37% 45% 同じくらい% やや低い% 低い% ■ 求めていない% 11% 47% 18% PCスキル (PowerPoint) PCスキル (Excel) 24% 50% 11% PCスキル (Word) 11% 18% 55% 11% 業務に関する知識・ 32% 45% 20% 40% 60% 80% 100% 0% 割合

3. 本学卒業生の強みと課題

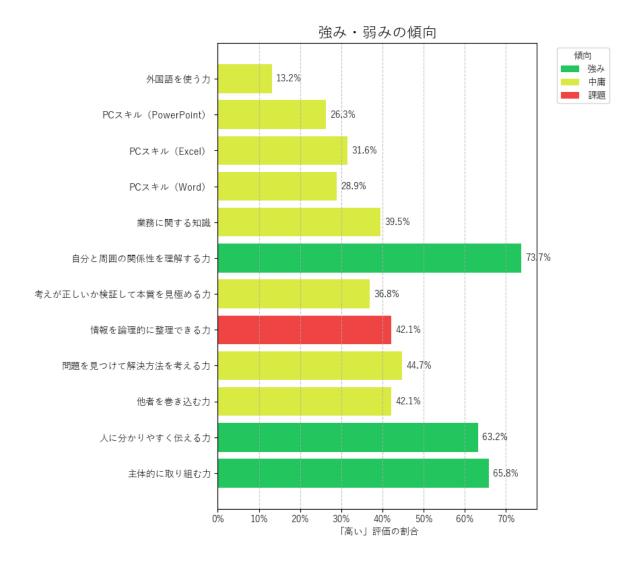
※「高い」評価(「高い」「やや高い」の合計)が 50%以上、かつ「低い」評価(「低い」「やや低い」の合計)が 25%未満の項目を強み、「低い」評価が 15%以上の項目を課題として抽出しています。

強みとして認識されている項目

項目	高い	低い
主体的に取り組む力	65.8%	5.3%
人に分かりやすく伝える力	63.2%	7.9%
自分と周囲の関係性を理解する力	73.7%	5.3%

課題として認識されている項目

項目	高い	低い
情報を論理的に整理できる力	42.1%	15.8%



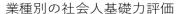
4. 自由記述コメント(抜粋)

「Q.上記の項目以外で、学生時代に身につけておくべき、あるいは身につけることが望ましい資質・能力・経験等」

- コミュニケーション力。
- 主体的に行動すること
- 素直さ、自発性が重要。スキル面は特に求めていない。
- 敬語、服装などのビジネスマナー。チームで協働し、中長期で何かを成し遂げる経験。
- 色々スキルがあるに越したことはなしですが、いろんなスキルがあるより、まずはコミュニケーション能力があることが望ましいと思います。

要約専門スキルよりも「人としての基礎力」「姿勢」「コミュニケーション」が圧倒的に重視されている。

8. 業種別の詳細分析





業種別の知識・スキル評価

